

■ 1幕 ■

【日曜 13:00 すぎ 集会所】

男4人、女3人、一人は妊婦。

外では子供の遊ぶ声。

机の上には新聞紙が敷かれ、土や鳥の羽みたいなものが付着し汚れた部品のようなものが置いてある。

浜岡 ほんと、すみません！俺があんなこと言わなければ……！

猪野 いや、浜岡さんのせいじゃないんで、みんなあそこで

いいって賛成してたんで、謝らないでください。

冬子 そうですよ。誰も悪くないんですから。

浜岡 いや、でもっ

ヤスエ たけちゃん、

内場 そうそう、気づくわけじゃないですよ。仕方ないですよ。

(轟に) ねえ。

轟 (愛想笑い)

内場 いや〜まさか、あんな所にカラスの巣があるとは……。

一同 ……。

サチがトレーにお茶を持ってやってくる。

さち 怖いですね〜カラス。

くみ子 でも、彼らのテリトリーを犯したのは私たちですから

ね、

当然の報いですよ。

さち 報い？

猪野 子育ての季節だからね、

浜岡 子育て…あぁっ (納得)

内場 母は強いつてことですかね (冬子をチラッと見る)。

猪野 仕方ないよ。

内場 まあそう気を落とさないで、って言っても無理か。あ、

鳥人間を鳥に阻止されたわけですね、我々は、ははは。

轟 (愛想笑い)

くみ子 せっかくここまで作ったのに…やっぱり一から作り直しですかね、こうなっちゃったら。

内場 え？

くみ子 修理で何とかならないですかね？これのどこか利用して。

ヤスエ (飲み物配るの手伝いながら) これを修理？(浜岡に) これは無理じゃない？

浜岡 んん？んん。

さち いやもうボロボロだよ？なんか汚くなっちゃてるし。

猪野 そんな風に言うなよ。

さち だって…カラスだよ…？(轟に) ねえ

轟 (愛想笑い)

くみ子 え、修理無理ですか？

轟 いや、僕はちよっと

さち え、え、鳥人間コンテストのスタッフさんってみんなメカに詳しいの？

ヤスエ メカって。

轟 あ、僕は文系なんで、まったく、そういうのは

さち へ、そうなんだ。

内場 こういうことってよくあるんですか？

轟 まあ、ありますね。

冬子 私、昔、ぼろぼろに壊れて、大会出られなくなった人のやつ、番組？見ました。

さち え、鳥人間で？

冬子 なんだったかな、鳥人間だけど、

ヤスエ 出られなかった人をやってたの？

冬子 そう。

ヤスエ 出られなかった人も放送されるんですか？

轟 あ、まあ、そういう場合も…。

さち/ヤスエ へえ☆

内場 じゃあ、これも使われるかも知れないってことですね？

さち 一応おしやれしてきたからさ、ボツになったら悲しい